

拝啓

師走の懐しい毎日でございませうが皆さまでには清様の  
のこととお慶び申し上りませう。

さて、突然で思縮むすが、来る十一月八日(土)の東京五校同  
窓会(折、われわれ参加者(今回の発起人)が期せずして一  
致した)同期会の開催にうづろ皆さまで相談申し  
上り度、行事を取つてゐる次第です。

今回<sup>東京五校</sup>同期会には、われわれの脳裏に焼きつてゐる  
中学時代・高校時代……、やんちゃだったわれわれ  
を徹しくもまた親身に、時に温かく指導したといふ青  
年教師(現在は……)吉岡長作先生をお招きし、  
先生を囲んで集つて話したいと考へておりました。  
吉岡先生にこの都合を伺ひましたところ左記の時期であ  
れはいずれでも可能といふ内意をいたして頂いております。  
つきましてはこの計画について答へるものと賛意をいただ

き、同時に皆さきの都合をお南さした上で、一人でも多く集い、語りあえる日時の設定を考えたいと思っております。さきにハガキを同封いたしましたので、ぜひご回報下さるようお願いいたします。(遅くとも十日は着にこ)

皆さきからのご連絡に基いてあれわれ發起人が会場、時間等を相談、決定の上で、あらためてご案内を申す(トナリ)です。

年の瀬もおし迫り多事多端はもとより気持しい時期に失礼な思ひ申しながら、どうぞご協力下さいますようお願いをお預けいたします。

記

敬具

一、同例会開催時期

昭和六十一年二月八日(土) ~ 昭和三十二年二月十五日(土) 一週間

一、場 所

未 定 (都心をお考えください)

昭和六十一年十二月二十一日

岩手県中四回生  
岩手県六回生

同期会發起人（東京近在）

遠藤 小佐 照浦

藤林 藤井 照浦

政 二

郎 光 隆